

遺伝外来のご案内

遺伝外来とは

遺伝外来では、遺伝に係る病気の知識と遺伝相談の経験をもつ医師が、ご家族の病気の状況やどんな病気にかかったのかなどを伺い、遺伝医学的情報を提供しながらカウンセリングを行っていきます。

遺伝子検査や治療・検診など様々な選択肢の中から妊婦さんにとって適切な選択ができるよう親身になって話し合います。

※ご夫婦、パートナーの方同伴で受診できます。

対象となる方

高齢出産で胎児への影響が心配な方

身近な方から勧められ、胎児への影響を検査したい方

妊娠中の薬の服用、X線検査、感染症などで不安をお持ちの方

習慣的に流産しやすい体質の方



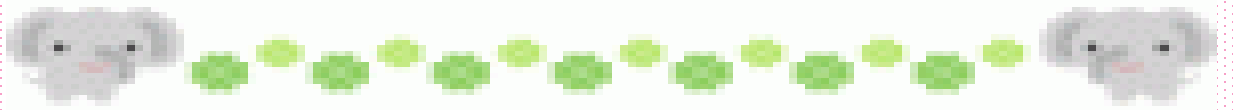
当院で行える検査

羊水染色体分析検査

妊娠15週以降の妊婦さんのおなかに細い針を刺して羊水を採取して行う検査です。当院では、通常妊娠16～18週で行っています。胎児の染色体の数・構造の変化を検出します。結果が出るまで3週間程度かかります。この検査は、入院（1～2日間）を必要とする検査となります。

母体血清マーカー検査（クアトロテスト）

胎児がダウン症、18トリソミー、神経管奇形である「確率」を調べる血液検査です。少量の血液を採取して行う検査で、推奨時期は妊娠15～17週頃です。結果が出るまで2週間程度かかります。



外来のご案内

日時：火曜日 14:00～15:30

※完全予約制

料金一覧（税込み）

カウンセリング料初回 8,800円

カウンセリング料2回目以降 5,500円

羊水検査 15～20万円

※健康保険の適用がないので、すべて自費になります。

